

# 総合学科だより

## マイライフプラン完成・発表会！

一年間にわたって取り組んだ「産業社会と人間」の最後のプログラムであるマイライフプランが完成しました。各クラスで発表をした後、代表者による全体発表を行いました。系列選択が決定した後に考える自分の人生でしたが、今年も高校生としての多彩な人生観、人生設計がみられました。

## 産業社会と人間を終えて

産業社会と人間を通して成長したことが三つあります。一つ目は、**自分の夢を現実的に考える**ことができるようになりました。入学した頃は、大人になる自覚がなく夢についても漠然と考えていました。しかし、系列決定など自分の将来について考えなければいけない状況になり、進学する学校や収入について自分から調べるようになりました。現実的に考えることでみてきたこともたくさんありました。二つ目は、**視野が広がった**ことです。これまでに聞いた意見は、「**そんな考え方もあるのか**」と驚かされるようなことばかりで、自分の考え方の違いが見えました。三つ目は**実際に体験をしてみることで社会の厳しさや大変さを知ることができた**ことです。今まで以上に、どんな仕事でも一生懸命働く人がいないと社会は成り立たないということを実感しました。これからも自分でしっかりと判断し、自分で決定する力をつけたいです。(小林梓 萩原南中卒)

私はこの一年で**自分の将来の夢がはっきりと決まりました**。職業インタビューや系列を決定する過程で、**どんな人になりたいのか**考えました。その結果、絶対に「保育士」になりたいと思えるようになりました。夏の課題研究では、一年生なのに大学を見に行く理由もよくわかりませんでした。しかし実際に見学して体験をするうちに、大学に行くために**何を身につけなければいけないか**を考えることができました。また、マイライフプランの作成で、**ぼんやりしていた将来のイメージが具体的**になりました。このような経験によって、自分の考えが成長しました。(瀬瀬菜々美 下呂中卒)

## 学習成果発表会！

第二回学習成果発表会を開催しました。各系列の三年生が、学びの成果や地域への提言をこれまでお世話になった地域の方々や後輩に向けて発表しました。各系列、それぞれが特徴的な内容で、見応え、聞き応えのある発表会となりました。地域の方々の関心も高く、多くの方々に支えられた学習活動であったことを改めて感じました。

**言語・文化系列**

- (1) 3年間の学びのまとめ
- (2) 16歳のマイライフプラン、18歳のマイライフプラン
- (3) 実践発表
  - ①マウンテンライフ飛騨での体験
  - ②小学校出前授業
- (3) 地域への提言
  - ～ちよつとした国際都市をめざして～

外国人ボランティアとの職場体験や小学校出前授業なども体験した生徒が、下呂ならではの国際都市について考えました。

**観光産業系列**

- (1) 実践発表
  - ①3年間の学びのまとめ
  - ②イルミネーションの実践を通じて
  - ③とうもろこし栽培と商品開発を通じて
- (2) 観光プランコンテスト応募作品発表
- (3) 地域への提言（観光産業系列の視点から）
  - ①外国人観光客を迎えるためにできること
  - ②下呂の挑戦者たちを応援するために出来ること

年間を通じて最も地域のイベントボランティアを経験した生徒たちが、その経験から下呂をさらに活性化するためのアイデアを発表しました。

**健康福祉系列**

- (1) 3年間の学びのまとめ
  - 介護コース・保育コース
- (2) 実践発表
  - 介護コース：シーツ交換
  - 保育コース：保育ダンス
- (3) 地域への提言（健康福祉系列の視点から）

最も専門性のはっきりとした系列らしい内容でした。介護コースと保育コースそれぞれの実践発表と視覚障害、自助具、介護食、難病に関する研究発表を行いました。現在の下呂の課題を明確にしなが、地域に提言しました。

## 一年生職場体験・集中講義

一年生が一回目の職場体験を行いました。観光産業系列、健康福祉系列は、宿泊施設や介護、保育施設での実習、言語・文化系列は下呂と高山での国際交流、地域文化理解に関する講義や見学を行いました。高山では高山市役所海外戦略室での講義と高山陣屋見学、下呂では、天領酒造の見学と富士通から濱田真輔様にお越しいただき、企業の社会貢献事業、社会で求められる人物などについてお話いただきました。どの話も大変面白く、今後の学習意欲もますます高まりました。職場体験では、現場で働く方々からしか学べないことも多く、大変実りある体験となりました。

- ↑高山陣屋の見学
- ↑富士通濱田様の講演
- ↑宿泊施設での実習
- ↑こども園での実習

## 鳥羽高校交流事業！

昨年度から始まった鳥羽高校との交流会を二月十一日(土)～十二日(日)に実施しました。夏には本校生徒が鳥羽を訪れ、冬には鳥羽の生徒が下呂を訪れます。今回は鳥羽高校からきた三名の生徒をもてなしました。下呂駅で出迎えた後、郷土食鶏ちゃんの昼食、その後、下呂温泉街と萩原町をガイドしました。二日目は、小坂二〇〇滝にご協力いただき、鈴蘭高原で雪上アクティビティを楽しみました。今年は雪も多く、普段雪を見慣れていない鳥羽高校のみなさんは、大いに楽しんだ様子でした。益田清風の生徒もあらためて地元の魅力に気づくことのできた二日間となりました。